

## 〔附属資料4〕 アドバイザーヒアリングの概要

### 第1回アドバイザーヒアリングの進め方

#### 1. 目的

- ・有識者の先生より「渋谷区業務継続計画（感染症対策編）」（以下「区感染症BCP」）の策定方法に関する助言をいただくこと

#### 2. 方法

- ・ヒアリング方法：「区感染症BCP」策定方法に関する資料を概説の上、質疑応答させていただきます（「4. 議題とご質問」を参照）。
- ・会議形式：Teamsを用いたオンライン会議
- ・開催時間：2時間以内
- ・参加予定者（事務局）：渋谷区危機管理対策部4人、防災都市計画研究所3人

#### 3. 開催日時

- ・吉井先生 2021年9月15日（水）15時～
- ・秋富先生 2021年9月21日（火）14時～

#### 4. 議題とご質問

Q1：「渋谷区新型インフル行動計画」（以下「行動計画」）での応急業務の特徴

Q2：「区行動計画」の「感染拡大期」、「小康期」の対策に改善の余地があればご指摘下さい。

##### (1) 「渋谷区新型コロナウイルス感染症対策本部」（以下「区対策本部」）の応急業務の特徴

Q3：今回の新型コロナウイルス対策での教訓を「区行動計画」に反映させる際に注意すべき点は何でしょうか？

##### (2) 「区感染症BCP」における被害想定のか考え方

Q4：「区感染症BCP」の被害想定を考える場合、「最悪事態を想定すべき」や「経験した教訓を反映すべき」などの考え方がありますが、先生のお考えをお聞かせください。

(3) 「区感染症 BCP」の策定方法（案）

Q5： 現在事務局で検討中の「区感染症 BCP」の策定方法（案）について、何かお気づきの点があればご指摘下さい。

(4) 庁内アンケート調査の方法（案）

Q6： 現在事務局で検討中の「庁内アンケート調査の方法（案）」について、何かお気づきの点があればご指摘下さい。

Q7： 新型コロナウイルスの感染状況に応じた人員配置について、注意すべき点があればご指摘下さい。

(5) 「区感染症 BCP」で大事なこと（先生方よりご助言をお願いいたします）

Q8： 上記の点も含め、「区感染症 BCP」で大事なことをご教示下さい。

## 第2回アドバイザーヒアリングの進め方

### 1. 目的

- ・有識者の先生より「渋谷区業務継続計画（感染症対策編）」（以下「区感染症BCP」）の策定に関する助言をいただくこと。

### 2. 方法

- ・「区感染症BCP」策定に関する調査結果、検討資料を概説の上、質疑応答をさせていただく（「4. 議題とご質問」、「別紙1～4」を参照）。
  - ・会議形式：Teams を用いたオンライン会議
  - ・開催時間：2時間以内
  - ・参加予定者（事務局）：渋谷区危機管理対策部4人、防災都市計画研究所3人

### 3. 開催日時

- ・秋富先生 2022年2月15日（火）15時～
- ・吉井先生 2022年2月16日（水）15時～

### 4. 議題とご質問

#### (1) 「調査結果」について（庁内アンケート、特定課ヒアリング）

Q1：調査結果の大事な点、その活用方法、データの取り扱い上の留意点などをご教示下さい（非常時優先業務の実行体制や執務環境の確保に向けて）。  
対「被害想定」について（オミクロン株の取り扱い方法など）

#### (2) 「被害想定」について（オミクロン株の取り扱い方法など）

Q2：「オミクロン株」、「新たなレベル分類（複数の波）」、「区の職員の欠勤率」の取り扱い方法などを踏まえ、今回ご提示させて頂く「被害想定」で見直すべき点がございましたら、ご教示下さい。

#### (3) 「事前対策」について（非常時優先業務の実行体制の確立、執務環境の確保）

Q3：「事前対策」の検討に向けて、押さえておくべき大事な考え方、その実現方策などをご教示下さい。  
Q4：「新たなレベル分類」、「第6波対策」、「最悪事態への対処」の取り扱い方法についてご教示下さい。

#### (4) 「目次構成」について

Q5：「区感染症BCP」の「目次」（案）について、何かお気づきの点があればご指摘下さい。

#### (5) その他

Q6：その他、お気づきの点がございましたら、ご教示下さい。